

地域県土警察常任委員会資料

(令和7年11月21日)

〔 件 名 〕

- 令和6年度決算（市町村分）に係る健全化判断比率・資金不足比率(確定値)について
【市町村課】・・・2ページ
- 第23回鳥取県ジュニア美術展覧会（ジュニア県展）の開催について
【文化政策課】・・・8ページ
- 「CATCH the STAR ミュージックフェス（星フェス）2025」開催結果について
【文化政策課】・・・9ページ
- 鳥取県立美術館の企画展の開催状況等について
【美術館】・・・10ページ
- 鳥取県人権尊重の社会づくり条例の改正について
【人権・同和対策課】・・・12ページ
- 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会における鳥取県選手団の結果について
【スポーツ課】・・・13ページ
- 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に係る鳥取・島根両県協議結果について
【スポーツ課】・・・18ページ
- ワールドマスタースゲームズ2027関西大会の準備状況について
【関西ワールドマスタースゲームズ課】・・・19ページ
- 県内文化財建造物の国重要文化財指定について
【文化財課】・・・20ページ

地域社会振興部

令和6年度決算（市町村分）に係る健全化判断比率・資金不足比率（確定値）について

令和7年11月21日
市 町 村 課

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」により、市町村において令和6年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率が算定され、数値が確定しましたので報告します。

（１）健全化判断比率（一般会計等に係る指標）

区 分	県内市町村の状況		早 期 健全化 基 準	財 政 再 生 基 準	内 容
	R5決算	R6決算			
実質赤字比率	赤字の団体 なし	赤字の団体 なし	11.25 ～15%	20%	一般会計等の実質赤字 の比率（対標準財政規 模）
連結実質赤字比率	赤字の団体 なし	赤字の団体 なし	16.25 ～20%	30%	公営企業会計も含めた 実質赤字の比率（対標準 財政規模）
実質公債費比率 ※19市町村の平均	9.6%	9.7%	25%	35%	一般会計等が負担する 元利償還金等の比率（対 標準財政規模）
将来負担比率 ※19市町村の平均	26.5%	24.9%	350%	—	一般会計等が将来負担 する実質的負債の比率 （対標準財政規模）

※市町村ごとの比率は、別紙「各市町村の健全化判断比率一覧（令和6年度決算）」を参照。

（２）資金不足比率（公営企業に係る指標）

区 分	県内市町村の状況		経営健全化 基 準	内 容
	R5決算	R6決算		
資金不足比率	基準を超える 公営企業なし	基準を超える 公営企業なし	20%	公営企業ごとの資金不足 の比率（対事業の規模： 営業収益）

【別紙】各市町村の健全化判断比率一覧（令和6年度決算）

（単位：％）

指標 市町村名	①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③実質公債費比率	④将来負担比率
鳥取市	－（*1） （－）（*2）	－ （－）	9.0 （8.8）	69.4 （65.0）
米子市	－ （－）	－ （－）	9.3 （8.7）	46.8 （45.4）
倉吉市	－ （－）	－ （－）	7.9 （7.7）	52.2 （42.4）
境港市	－ （－）	－ （－）	10.3 （10.2）	96.6 （92.2）
岩美町	－ （－）	－ （－）	8.3 （9.0）	－ （－）
若桜町	－ （－）	－ （－）	9.1 （8.9）	7.2 （－）
智頭町	－ （－）	－ （－）	14.5 （13.5）	25.4 （43.1）
八頭町	－ （－）	－ （－）	10.0 （9.3）	19.8 （20.7）
三朝町	－ （－）	－ （－）	8.0 （8.6）	－ （－）
湯梨浜町	－ （－）	－ （－）	6.3 （6.5）	0.3 （2.1）
琴浦町	－ （－）	－ （－）	11.6 （12.3）	36.3 （50.4）
北栄町	－ （－）	－ （－）	9.4 （9.5）	40.0 （38.9）
日吉津村	－ （－）	－ （－）	10.0 （10.3）	1.4 （－）
大山町	－ （－）	－ （－）	9.8 （10.2）	－ （－）
南部町	－ （－）	－ （－）	8.8 （9.0）	8.2 （12.2）
伯耆町	－ （－）	－ （－）	8.1 （7.9）	－ （－）
日南町	－ （－）	－ （－）	8.4 （7.5）	－ （－）
日野町	－ （－）	－ （－）	9.5 （8.4）	－ （－）
江府町	－ （－）	－ （－）	16.0 （15.3）	70.2 （90.3）
平均	－ （－）	－ （－）	9.7 （9.6）	24.9 （26.5）
早期健全化基準（*4）	11.25～15（*3）	16.25～20（*3）	25	350
財政再生基準（*4）	20	30	35	

*1. 「－」は、当該比率が生じていないことを表している。

*2. 各指標の下段（ ）書きは、前回（令和5年度決算）の数値。

*3. 実質赤字比率及び連結実質赤字比率の早期健全化基準は市町村の財政規模に応じて設定される。

*4. 健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）のいずれかが早期健全化基準以上である場合には「財政健全化計画」を、財政再生基準以上である場合には「財政再生計画」を、それぞれ当該比率を公表した年度の末日までに定める必要がある（今回、該当なし）。

<参考>

令和6年度市町村普通会計の決算の概要

<概要>

- 歳入歳出ともに令和2年度以来3年ぶりに対前年度比で増加したことにより、令和2年度、令和3年度に次ぐ過去3番目の歳入歳出規模となった。これは、定額減税等一体支援などの物価高騰対策経費が増加したことによる。
- 歳入は、国庫支出金が微減した一方で、定額減税減収補てんにかかる地方特例交付金、地方債、繰入金の増により、対前年度比で2.0%増加した。
- 歳出は、貸付金をはじめとしたその他の経費が減少したものの、給与改定による人件費及び扶助費等が増加したことにより、対前年度比で2.5%増加した。

<歳入>

(単位：百万円、%)

区 分	令和6年度		令和5年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
地方税	67,366	17.7	68,944	18.5	▲ 1,578	▲ 2.3
地方譲与税	2,806	0.7	2,637	0.7	169	6.4
地方特例交付金等	2,855	0.8	569	0.1	2,286	401.8
地方交付税	103,974	27.3	99,931	26.8	4,043	4.0
地方消費税交付金等各種交付金	17,200	4.6	15,789	4.2	1,411	8.9
国庫支出金	57,664	15.1	58,139	15.6	▲ 475	▲ 0.8
県支出金	30,487	8.0	28,923	7.7	1,564	5.4
地方債	27,165	7.1	26,462	7.1	703	2.7
繰入金	12,453	3.3	10,002	2.7	2,451	24.5
その他	58,796	15.4	62,009	16.6	▲ 3,213	▲ 5.2
歳入合計	380,766	100.0	373,405	100.0	7,361	2.0

(注) 端数調整のため計と内訳が一致しない場合がある。

○主な増減

- 【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の減、児童手当負担金の増、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増
- 【地方債】 旧本庁舎・第二庁舎跡地整備事業（鳥取市）、学校教育施設等整備事業（米子市）などの普通建設事業の増、緊急防災・減災事業の増
- 【繰入金】 財政調整基金繰入金の増、減債基金繰入金の増

<歳出>

(単位：百万円、%)

区 分	令和6年度		令和5年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	157,280	42.3	151,113	41.7	6,167	4.1
うち人件費	52,181	14.0	47,326	13.1	4,855	10.3
うち扶助費	72,437	19.5	69,912	19.3	2,525	3.6
うち公債費	32,663	8.8	33,875	9.3	▲ 1,212	▲ 3.6
投資的経費	43,803	11.8	41,120	11.3	2,683	6.5
うち普通建設事業費	39,307	10.6	37,565	10.3	1,742	4.6
うち災害復旧事業費	4,496	1.2	3,555	1.0	941	26.5
その他の経費	170,639	45.9	170,431	47.0	208	0.1
うち補助費等	50,243	13.5	50,070	13.8	173	0.3
うち積立金	11,063	3.0	10,553	2.9	510	4.8
うち貸付金	27,146	7.3	28,806	7.9	▲ 1,660	▲ 5.8
歳出合計	371,722	100.0	362,664	100.0	9,058	2.5

(注) 端数調整のため計と内訳が一致しない場合がある。

○主な増減

- 【扶助費】 児童手当、定額減税及び定額減税補足給付費の増
- 【普通建設事業費】 倉吉未来中心周辺環境整備事業（倉吉市）の増、若桜鉄道対策事業（若桜町）の増、道の駅ほうじょう再整備事業・大栄小学校大規模改造事業（北栄町）の増等
- 【災害復旧費】 令和3年7月豪雨に係る災害復旧事業費の増
- 【貸付金】 新型コロナウイルス対策制度融資の減等

令和 6 年度 市町村別普通会計決算の状況

市町村名	歳入総額			歳出総額			実質収支			経常収支比率			地方債現在高			(単位：百万円、%) 積立金現在高	
	一般財源		増減額	義務的経費		増減額	普通建設事業費		増減額	増減値		増減額	増減額				
	増減額	財源		増減額	経費		増減額	事業費		増減額	増減額						
鳥取市	113,525	△ 655	54,299	△ 1,249	111,351	17	48,594	580	6,635	△ 363	2,025	△ 44	90.3	108,438	△ 3,311	10,247	△ 434
米子市	83,199	1,797	35,145	4	82,148	1,664	35,928	1,404	9,144	784	569	△ 20	93.1	57,704	△ 921	12,248	212
倉吉市	35,292	1,147	15,086	△ 784	34,642	1,309	14,083	447	6,022	998	500	△ 75	93.7	29,590	1,645	5,714	△ 206
境港市	21,634	△ 39	9,106	△ 134	21,455	176	8,751	627	3,157	174	86	△ 153	93.2	12,945	769	4,094	△ 174
岩美町	7,825	51	4,818	△ 143	7,659	45	3,492	△ 31	645	2	122	△ 20	87.3	6,233	△ 305	3,654	160
若桜町	4,646	275	2,440	△ 135	4,306	247	1,525	61	456	75	317	96	95.8	4,186	△ 59	1,865	△ 180
智頭町	6,866	24	4,229	△ 342	6,826	102	2,746	132	717	△ 245	12	△ 31	98.5	7,621	△ 476	2,611	△ 128
八頭町	13,390	93	7,042	△ 343	12,394	169	5,378	232	1,434	△ 318	811	△ 99	89.1	12,983	△ 114	6,936	190
三朝町	7,230	709	3,327	△ 265	6,988	720	2,201	143	1,099	△ 290	187	21	82.7	6,714	252	3,721	259
湯梨浜町	12,101	1,056	6,578	△ 51	11,708	959	5,274	366	1,944	266	282	28	92.6	12,779	129	5,751	△ 141
琴浦町	13,240	272	6,893	△ 46	12,638	244	5,522	159	1,643	21	461	△ 26	92.3	9,473	△ 44	3,569	104
北栄町	12,351	1,256	5,687	△ 126	11,935	1,388	4,426	151	2,372	1,169	320	△ 39	89.5	8,183	957	4,152	127
日吉津村	3,223	446	1,916	34	3,090	457	1,519	146	470	264	130	19	81.1	3,064	133	1,155	71
大山町	12,431	40	7,034	△ 235	11,977	232	5,018	297	867	△ 467	277	△ 147	96.8	7,380	△ 541	5,766	△ 299
南部町	8,376	80	4,791	△ 430	8,156	85	3,358	292	758	△ 265	179	△ 15	92.9	5,637	△ 268	2,991	△ 117
伯耆町	8,233	153	5,413	△ 75	7,825	191	3,713	273	568	△ 10	383	△ 38	89.7	3,383	△ 676	4,696	99
日南町	7,850	819	3,923	△ 398	7,780	1,133	2,809	704	978	168	42	△ 194	99.6	6,721	△ 957	5,829	△ 307
日野町	4,143	89	2,472	△ 316	3,926	90	1,340	22	64	△ 42	184	△ 34	90.2	3,510	△ 140	3,765	159
江府町	5,210	△ 251	2,374	△ 261	4,918	△ 170	1,603	163	335	△ 178	208	△ 134	90.1	4,343	△ 264	1,606	△ 149
合計 (平均)	380,766	7,361	182,576	△ 5,295	371,722	9,058	157,280	6,168	39,307	1,742	7,095	△ 904	91.5	310,886	△ 4,193	90,368	△ 753

※端数処理により、計と内訳が一致しない場合がある。

※一般財源とは、地方税、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税等をいう。

令和6年度市町村地方公営企業の決算の概要

- 決算規模は、756億円（対前年度+33億円、+4.6%）となった。
水道事業、市場事業及び宅地造成事業等が増加し、観光施設事業等が減少した。
- 総収支は、7.3億円（対前年度△12.4億円、△62.9%）となった。
電気事業及び駐車場整備事業等が増加し、病院事業及び下水道事業等が減少した。
- 企業債残高は、2,118億円（対前年度△65億円、△3.0%）となった。
市場事業及び観光施設事業が増加し、宅地造成事業等が減少した。
- 他会計繰入金は、180億円（対前年度△9億円、△4.8%）となった。
市場事業及び宅地造成事業等が増加し、水道事業及び病院事業等が減少した。
- 累積欠損金（法適用事業に限る）は、82億円（対前年度+14億円、+19.7%）となった。
水道事業及び病院事業等が増加し、下水道事業で減少した。

決算規模

（単位：百万円、%）

区分	令和6年度	令和5年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
水道	16,200	14,984	1,216	8.1
工業用水道	1	1	0	—
電気	499	481	18	△3.7
病院	19,991	19,646	345	1.8
下水道	34,291	33,789	502	1.5
市場	2,163	862	1,301	150.9
観光施設	647	788	△141	△17.9
宅地造成	1,105	1,013	92	9.1
駐車場整備	533	588	△55	△9.4
介護サービス	135	111	24	21.6
合計	75,566	72,264	3,302	4.6

※決算規模は、法適用事業にあつては、総費用（税込み）－減価償却費＋資本的支出、法非適用事業にあつては、総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金。

※端数調整のため、内訳と計が合わない場合がある。（以下の表についても同じ。）

総収支

（単位：百万円、%）

区分	令和6年度	令和5年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
水道	873	891	△18	△2.0
工業用水道	△2	△2	0	—
電気	214	141	73	51.8
病院	△1,196	△559	△637	114.0
下水道	1,249	1,924	△675	△35.1
市場	3	2	1	50.0
観光施設	△53	3	△56	△1,866.7
宅地造成	2	2	0	—
駐車場整備	△359	△431	72	16.7
介護サービス	0	0	0	—
合計	731	1,971	△1,240	△62.9

※総収支額は、法適用事業にあつては純損益、法非適用事業にあつては実質収支であり、他会計繰入金等を含む。

※観光施設のうち若桜町の索道事業において、令和6年度末時点で16.5%の資金不足（経営健全化基準20%以内）が発生したが、指定管理者が町に対する指定管理納付金の納付事務の手續上、年度を越えてしまったものであり、翌年度冒頭に解消済。

企業債現在高

(単位：百万円、%)

区分	令和6年度	令和5年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
水道	45,304	45,747	△443	△1.0
工業用水道	0	0	0	—
電気	349	401	△52	△13.0
病院	8,817	9,748	△931	△9.6
下水道	152,919	158,292	△5,373	△3.4
市場	2,472	1,099	1,373	124.9
観光施設	564	479	85	17.7
宅地造成	588	1,658	△1,070	△64.5
駐車場整備	115	128	△13	△10.2
介護サービス	667	719	△52	△7.2
合計	211,796	218,270	△6,474	△3.0

他会計繰入金

(単位：百万円、%)

区分	令和6年度	令和5年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
水道	1,833	1,967	△134	△6.8
工業用水道	0	0	0	—
電気	0	0	0	—
病院	3,696	3,827	△131	△3.4
下水道	12,183	12,904	△721	△5.6
市場	17	2	15	750.0
観光施設	127	103	24	23.3
宅地造成	41	8	33	412.5
駐車場整備	60	59	1	1.7
介護サービス	77	72	5	6.9
合計	18,033	18,941	△908	△4.8

累積欠損金 ※法適用事業のみ

(単位：百万円、%)

区分	令和6年度	令和5年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
水道	1,714	467	1,247	267.0
工業用水道	7	4	3	75.0
電気	0	0	0	—
病院	6,274	5,503	771	14.0
下水道	△16	707	△723	△102.3
市場				
観光施設	266	206	60	△29.1
宅地造成				
駐車場整備				
介護サービス				
合計	8,245	6,888	1,357	19.7

第23回鳥取県ジュニア美術展覧会（ジュニア県展）の開催について

令和7年11月21日

文化政策課

県内の児童・生徒等の創作作品を発表する場を提供し、出展機会を拡大することで、文化芸術活動への意欲を高め、県内の青少年の美術活動の助長と振興を図ることを目的として鳥取県ジュニア美術展覧会を毎年開催しています。

第23回ジュニア県展の審査会にて、入賞及び入選作品を決定しました。11月28日（金）から県立美術館で開幕後、県内2箇所で開催します。報告します。

1 出品状況及び審査結果

(1) 部門数 絵画・デザイン、書写、写真の3部門

(2) 出品数 合計 4,483点（前年度：4,667点）

(3) 審査結果

部門	区分	出品数	入選総数	内訳			
				知事賞 (うち特別賞)	教育長賞	奨励賞	入選
絵画・ デザイン	小学校	2,051	528	3	9	24	492
	中学校	365	95	3(1)	6	10	76
書写	小学校	1,157	298	3(1)	9	24	262
	中学校	336	87	3	6	11	67
写真	小学校	216	55	3(1)	5	8	39
	中学校	358	93	3	6	10	74
合計		4,483	1,156	18(3)	41	87	1,010

※ 特別賞は、知事賞受賞作品の中から各部門で1作品、計3作品を選出

今年度は、全出品数が4,483点となり、前年度より184点減少したが、写真部門では小学校で28点、中学校で55点、部門全体では83点の増加となった。

2 表彰式

表彰式は、11月30日（日）、県立美術館で開催予定。

3 展覧会の概要

中部本展示ではすべての入賞・入選作品を、東・西部展示ではすべての入賞作品及びそれぞれの地区から出品された入選作品を展示。

会場	日時	場所
中部本展示	令和7年11月28日(金)から令和7年12月7日(日)まで (午前9時から午後5時まで) ※休館日：令和7年12月1日(月)	鳥取県立美術館 県民ギャラリー (倉吉市駄経寺町2-3-12)
西部展示	令和7年12月20日(土)から令和7年12月27日(土)まで (午前10時から午後6時まで) ※休館日：令和7年12月24日(水)	米子市美術館 第3・4展示室 (米子市中町12)
東部展示	令和8年1月10日(土)から令和8年1月18日(日)まで (午前9時から午後5時まで) ※休館日：なし	鳥取県立博物館 第1・2展示室 (鳥取市東町二丁目124)

「CATCH the STAR ミュージックフェス（星フェス）2025」開催結果について

令和7年11月21日
文化政策課

若者の音楽活動の活性化及び人材育成等を図るため、県内の中学・高校生等を対象に、日頃の活動成果を発表するミュージックフェスを10月19日に開催しましたので報告します。

25組の応募の中から予選審査を通過した15組35名がパフォーマンスを行い、プロミュージシャンから専門的なアドバイスを受け、今後の音楽活動に繋がる貴重な機会となりました。

開催結果

- (1) 日時・会場 令和7年10月19日（日）13:30～17:05・みなとテラス 市民ホール（入場無料）
(2) 参加資格 県内の学校に通う中・高校生又は県内在住の高校生年齢の方
(3) 出演者 25組の応募の中から予選審査を通過した15組・35名（R6：13組・30名）
・ヴォーカル部門：5組・5名（中学生1組・高校生3組・高専生1組）
・演奏・バンド部門：10組・30名（中学生4組・高校生5組・高専生1組）

(4) 当日来場者 約250名

(5) 表彰

「ベストパフォーマンス賞」×1組

（演奏・バンド部門の中で最も優れたパフォーマンスを披露した出演者に贈られる賞）

○Addict（あでいくと）

- ・青翔開智高校2年生による5人組バンド。
- ・全員の演奏技術やオリジナル楽曲の完成度の高さが評価された。

「ベストプレイヤー賞」×3名

（演奏・バンド部門の中で特に優れたパフォーマンスを披露した個人に贈られる賞）

○味噌カツ定食 西原 大河（にしはら たいが、Gt&Vo）・鳥取敬愛高校2年生

○heresy（へれしー）（弾き語り）・青翔開智高校2年生

○Addict 徳倉 伸紀（とくくら のぶき、Dr）・青翔開智高校2年生

- ・それぞれ演奏技術やパフォーマンス力の高さが評価された。

「ヴォーカル部門賞」×1組

（ヴォーカル部門の中で最も優れたパフォーマンスを披露した出演者に贈られる賞）

○岸田 凜子（きしだ りんこ）

- ・倉吉市立河北中学校2年生
- ・安定した歌声とステージ構成の工夫が評価された。

「オーディエンス賞」×1組

（観客が「最も輝いていた出演者」を会場投票し、最も多く票を集めた出演者に贈られる賞）

○トラブルメーカー

- ・境港市立第一中学校3年生による5人組バンド。
- ・安定した演奏とパフォーマンスにより地元を大いに盛り上げた。

(6) アドバイザー

○吉田 博（よしだ ひろし）氏

久保田利伸・嵐・堂本光一等のライブにバックコーラスとして参加。ソングライターとして、西野カナをはじめ、AKB48・乃木坂46等にも楽曲提供。SONY MUSICの新人アーティストや坂道グループなどの育成にも関わる。

○矢引 明子 Nandee（ナンディー）氏

シンガー。兵庫県豊岡市を拠点にライブ活動、ヴォーカル育成等を行っている。

(7) 来場者の声

- ・皆さん、中高生と思えないレベルの高さでびっくりでした！
- ・若者の活躍できる場を作ってください、本当にありがとうございました！
- ・素晴らしいコンサートだと思います！若いパワーをいっぱいもらいました！
- ・是非、これからも継続開催されることを期待しています！
- ・最高の時間が過ごせました。皆さんの将来が楽しみです。



鳥取県立美術館の企画展の開催状況等について

令和7年11月21日
美術館

11月24日まで開催中の秋季企画展「The 花鳥画ー日本美術といきものたちー」では、10月19日に彬子女王殿下に御臨席、御登壇賜り特別記念講演会を開催したほか、ハロウィン割引や落語イベントなどによる話題づくり、美術に親しむきっかけづくりを行っています。また、小学4年生を招待するミュージアム・スタート・バスプログラムにより900人を超える児童が花鳥画を観覧します。

このほか、ウェディングセレモニーや演劇などユニークベニューの活用も進んでおり、その状況等についてご報告します。

1 これまでの利用者数等

(1) 観覧者数(開館日3月30日(日)から11月16日(日)までの集計)

期 間	利用者数	うち、企画展・コレクション展観覧者数
令和7年3月30日～11月16日	256,992人	133,160人
		※企画展・コレクション展 99,745人
		※コレクション展のみ 33,415人

- ・開館記念展アート・オブ・ザ・リアル 50,810人(会期:3月30日～6月15日)
- ・水木しげるの妖怪 百鬼夜行展 34,920人(会期:7月19日～8月31日)
- ・The 花鳥画ー日本美術といきものたちー 14,015人 ※11月16日現在(会期:10月11日～11月24日)

(2) 秋季企画展「The 花鳥画」の関連プログラム等の実施状況

①特別記念講演会1(10月19日(日)参加者約120名)

国際日本文化研究センター タイモン・スクリーチ教授による講演(日本と海外の価値観の異なる複数の視点から絵画に込められた想いを読み解くお話など)と、尾崎美術館長の進行により、彬子女王殿下とスクリーチ教授による対談(「The 花鳥画」をご覧になった感想や、彬子女王殿下が日本美術の研究を通して交流のあった方とのエピソードなど)を行った。



②鳥取県立博物館学芸員とのスペシャルトーク(10月26日(日)参加者26名)

県立博物館の自然分野専門の学芸員と、展示されている花鳥画に描かれた動物や虫たちを生物学的に観察し、生物の特徴や描かれた時代、絵に込められた意味などを美術学芸員と共に紐解くプログラムを実施した。

③ハロウィンイベント(10月31日(金)、11月1日(土)参加者計約170名)

鳥や動物の仮装やモチーフを身に着けた方には、ハロウィン割引(前売料金)で観覧いただいた。

④落語×花鳥画 錦秋 TMOA 寄席(11月2日(日)参加者70名)

落語家の桂福枝さん、桂小文吾さんをお迎えし、展示中の花鳥画にも描かれているねずみ、狸、雀などが登場する落語を上演していただき、アフタートークでは、美術学芸員と共に花鳥画が描かれた江戸時代や、その背景を紹介した。



⑤ティーモア市場(マルシェ)(11月3日(月・祝)来場者約800名)

県立美術館への来館を促し、作品鑑賞やプログラム参加とともに楽しみいただけるよう、建物の外でマルシェ(飲食の販売や大山青年の家によるウッドバーニングワークショップなど14の出展)を開催した。

⑥親子で楽しめるギャラリートーク(11月3日(月・祝)参加者19名、16日(日)参加者17名)

難しいと思われがちな日本美術について、花鳥画は花や鳥、虫、動物などのいきものが描かれ、年齢を選ばず楽しめる絵画であることを紹介し、親子で作品鑑賞を楽しんでいただいた。

⑦休館日の特別鑑賞会(11月17日(月)休館日、参加者8名)

高齢になって美術展覧会に出かけにくくなった方や認知症の方、大勢での鑑賞が難しいと感じておられる方などのために、ゆったりと鑑賞できる時間を休館日に設けた。混雑しないよう来場人数を限定し、展示室内により多くの椅子を設けたり、細かい筆遣いが見えるよう単眼鏡の貸出を行うなどした。

⑧体験的学習活動等休業日のプログラム(11月21日(金))

家庭や地域で体験的な学習活動を行う日として県内の各公立学校で設定された「体験的学習活動等休業日」にあわせ、県教育委員会と連携して、館内案内ツアー(建物の特徴や魅力を紹介)や花鳥画屏風ワークショップ(色画用紙を切り貼りして、動植物をつかって屏風に貼付け)を行う。

⑨特別記念講演会2(11月24日(月・祝)予定)

江戸絵画の様々な見方を提起し、その面白さを再評価した展覧会の数々で知られ、鳥取藩絵師を高く評価されている府中市美術館学芸員の金子信久氏をお招きし、「動物絵画の面白さ」をテーマに講演していただく。

⑩毎日作品解説(毎日)

展示作品の見どころをSNS投稿している。

X @tottori_moa
@tottori_moa_2025
@tottori.moa

2025/11/16 インスタグラムの投稿例→



2 今後の《ブリロ・ボックス》展示計画

年間を通じて《ブリロ・ボックス》をご覧いただけるよう、県立美術館及び県立博物館での展示を予定している。(展示替えにより鑑賞できない時期あり)

会 期	展示室等	展覧会のテーマ
10月9日(木) ～12月7日(日)	コレクション ギャラリー3	「ブリロ」が「モリロ」に出会ったとせよ アンディ・ウォーホル 森村泰昌 二人展
12月16日(火) ～令和8年2月11日 (水・祝)	コレクション ギャラリー3	現代の彫刻ー新しい表現を創造するアーティストたち 01 近世・近代の陶芸
令和8年2月21日(土) ～5月17日(日) 予定	コレクション ギャラリー3	現代の彫刻ー新しい表現を創造するアーティストたち 02 現代の陶芸
令和8年2月28日(土) ～3月22日(日)	鳥取県立博物館	江戸絵画から《ブリロ・ボックス》までー鳥取県があつめた 美術コレクションのバリエーション！ー
令和8年4月11日(土) ～6月14日(日) 予定	企画展示室	令和8年度企画展「ポップ・アート 時代を変えた4人」



3 冬季企画展「コネクションズ-接続するアーティストたち-」展示概要

作品を通じて文化や社会の断絶を越え、異なる領域を架橋する国内外のアーティスト7組を招き、展覧会を開催する。作品展示のほか、パフォーマンスやワークショップなども行う。

会 期	2月7日(土) から3月22日(日) まで [休館日] 月曜日 (2/23 開館)、2/24(火)
会 場	鳥取県立美術館 企画展示室、ひろま
観覧料	一般：1,200円(950円)、学生：750円(600円)、高校生：500円(400円)、 小中学生：300円(240円) ※ () 内は前売料金・20名以上の団体料金
主 催	CONNEXIONS 展実行委員会(鳥取県、鳥取県立美術館パートナーズ、日本海テレビ、TPlat)

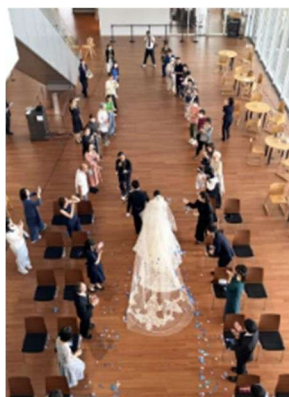
鳥取県立美術館ホームページ <https://tottori-moa.jp/> をご参照ください。



4 ユニークベニユーの活用例

歴史的建造物や文化施設等の建物や空間で特別感を演出できるユニークベニユーの使い方として、県立美術館においても活用を進めている。

- ウェディングセレモニー(模擬) (9月19日)
- 演劇公演 (10月4日・5日の閉館後)
- 映画上映 (11月1日・8日の閉館後)
- 音楽ライブ (12月14日の閉館後)



鳥取県人権尊重の社会づくり条例の改正について

令和7年11月21日
人権・同和対策課

鳥取県人権尊重の社会づくり条例の改正について、12月議会への提案に向けて、関係機関と最終的な協議を行っていますので、その状況を報告します。

1 条例改正案の骨子

「情報流通プラットフォーム対処法」では解消が不十分な差別行為に対し、迅速な権利回復を目指す。

- (1) インターネット上の投稿に関する人権侵害への県の対応を規定
 - ①相談者からの申出に基づき、人権尊重の社会づくり協議会の意見を聴いた上で、プラットフォーム事業者又は侵害情報の発信者に対し、侵害情報の削除等を要請することができる。
 - ②発信者が削除要請に応じないときは、人権尊重の社会づくり協議会の意見を聴いた上で、発信者に対して侵害情報の削除を命令することができる。
- (2) 命令を受けた者が命令に従わないときは、発信者の氏名や呼称等及び当該命令の内容を公表することができることを規定
- (3) 命令に違反した者は、5万円以下の過料に処することを規定
- (4) 削除要請等の手続を行うにあたり、表現の自由に配慮して慎重な手続を経て行うことを規定
- (5) 当事者が未成年者の場合は、要請・命令・公表の手続を行うにあたり、当事者の心身への影響に十分配慮することを規定
- (6) インターネットの利用に関するリテラシー向上を積極的に推進することを規定

2 鳥取県人権尊重の社会づくり協議会委員の意見

(1) 意見聴取期間 令和7年11月6日～19日

(2) 主な意見

- ・人権侵害に重いも軽いもない。相談者の気持ちに寄り添った対応が必要。
- ・相談者への支援から投稿者への働きかけという、相談者に寄り添った対応の流れが良い。
- ・罰則があると、差別行為に対する抑止効果が期待できる。可能な範囲で重くてもよいのでは。
- ・条例改正に加えて、削除要請の手続等に関する費用面の支援があれば心強い。
- ・未成年に対して過料や公表をするかどうか検討が必要。

3 今後のスケジュール

人権尊重の社会づくり協議会を12月議会前に開催し、条例案について審議の上、12月議会への提案を目指す。

【参考:情報流通プラットフォーム対処法(令和7年4月1日施行)】

インターネット上の違法・有害情報の流通が社会問題となっていることを踏まえ、プラットフォーム事業者がインターネット上の権利侵害等への対処を適切に行うことができるようにするための法制度

○運用手続の透明化を図るため、プラットフォーム事業者に次の手続等が義務付けられた。

- ・削除基準の策定・公表
- ・削除した場合に、発信者へ通知
- ・運用状況の公表

○対応の迅速化を図るため、プラットフォーム事業者に次の対応が義務付けられた。

- ・削除要請窓口の整備・公表
- ・削除要請への対応体制の整備（侵害情報調査専門員の配置）
- ・削除要請に対する判断・通知

第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会における鳥取県選手団の結果について

令和 7 年 11 月 21 日
ス ポ ー ツ 課

本年 9～10 月、滋賀県で開催された第 79 回国民スポーツ大会（9/6～9/15、9/21～9/25、9/28～10/8）・第 24 回全国障害者スポーツ大会（10/25～10/27）の本県選手団の成績について、報告します。

1 概要

(1) 参加者数

「第 79 回国民スポーツ大会」 ・本部役員 21 名（前回 20 名） ・監督、選手、トレーナー 407 名（前回 358 名）
「第 24 回全国障害者スポーツ大会」 ・本部役員 11 名（前回 11 名） ・監督、選手、トレーナー 64 名（前回 37 名）

(2) 成績

「第 79 回国民スポーツ大会」
・正式競技 40 競技の鳥取県選手団獲得得点 859 点（参加得点 400 点、競技得点 459 点）
前回 838 点（参加得点 400 点、競技得点 438 点）
・男女総合成績（天皇杯）34 位（前回 33 位）、女子総合成績（皇后杯）27 位（前回 36 位）
「第 24 回全国障害者スポーツ大会」
・金メダル 10 個、銀メダル 5 個、銅メダル 7 個、メダル獲得率 71.0%（前回 77.4%）

2 総括

○第 79 回国民スポーツ大会

- ・天皇杯順位は 34 位、昨年度より 1 つ順位を下げたが、競技得点は 20 点以上上回った。競技別では、相撲とセーリングが優勝、自転車競技が 3 位入賞した。
- ・自転車競技（71 点）、相撲競技（64 点）、セーリング競技（63 点）、ローイング競技（55 点）が 50 点以上の大量得点を獲得。
- ・特に、飛込の三上紗也可選手の 5 大会連続 6 度目の優勝をはじめ、セーリングの瀬川和正選手、ローイングの岡本成世選手、カヌーの福本かな子選手、相撲の少年男子が 2 大会連続優勝を果たした。
- ・約 40 年ぶりに出場した成年女子ソフトボール競技が 5 位入賞したほか、少年女子ソフトボール競技も 5 位入賞を果たすなど女性アスリートの活躍により、皇后杯順位は 27 位（昨年 36 位）という好成績に繋がった。
- ・平成 26 年から実施している鳥取ジュニアアスリート出身の高校生が大学生になった選手の活躍もあり、3 競技（ローイング[少年男子シングルスカル]、セーリング[少年女子 420 級]、自転車[成年男子ロードレース]）で優勝したほか、9 種目で入賞（20 名が出場し 11 名入賞）。ジュニア選手の育成が着実に成年選手の底上げに繋がっている。

○第 24 回全国障害者スポーツ大会

- ・金メダル 10 個、銀メダル 5 個、銅メダル 7 個と計 22 個のメダル獲得の活躍。
- ・メダル獲得率は 71.0%と前年の 77.4%を下回るも、金メダル獲得数は増え、障がい者スポーツの裾野が着実に拡大していることを示す結果となった。（鳥取県スポーツ推進計画で掲げている目標数値は、メダル獲得率 70%以上）
- ・卓球の中田大翔選手とサウンドテニス太田博登選手は 2 大会連続優勝、陸上の立幅跳と 50m の 2 種目で山本壮馬選手が優勝、同じく 800m 種目で小椋友貴選手が大会新記録で優勝した。

○今後もジュニア選手の育成を進め、成年選手の輩出にも繋げるとともに、必要な環境整備を段階的に進める。

3 「国民スポーツ大会（国体）」年度別競技得点及び総合成績（冬季大会含）

区分	71 回(H28) 岩手	72 回(H29) 愛媛	73 回(H30) 福井	74 回(R1) 茨城	77 回(R4) 栃木	特別 (R5) 鹿児島	78 回(R6) 佐賀	79 回(R7) 滋賀
少年B	204.25	197.0	181.75	164.5	143.0	116.0	240.0	246.0
成年	149.25	154.5	169.25	149.5	136.5	139.5	198.0	213.0
合計	353.5	351.5	351.0	314.0	279.5	255.5	438.0	459.0
男女総合成績	42 位	42 位	40 位	43 位	44 位	45 位	33 位	34 位
女子総合成績	27 位	30 位	38 位	27 位	40 位	43 位	36 位	27 位

4 「全国障害者スポーツ大会」メダル内訳等：滋賀大会

出場競技		出場者数	出場種目数 (延べ)	メダル数			
				金	銀	銅	合計
個人競技	陸上競技	7	12	7	3	3	13
	水泳	2	4	0	1	1	2
	アーチェリー	1	1	0	0	0	0
	卓球	4	4	2	1	1	4
	フライングディスク	2	2	1	0	0	1
	ボウリング	1	1	0	0	0	0
	ボッチャ	2	1	0	0	2	2
	バレーボール（身）	7	1	0	0	0	0
合計		26	26	10	5	7	22

※個人競技への参加は 1 人 2 種目以内（リレーを除く）。陸上の出場種目数には 4×100m リレーを含む。

5 入賞者一覧（別表のとおり）

第79回国民スポーツ大会 入賞者一覧

会 期	《冬季大会》	スケート（ショートトラック・フィギュア）	令和7年1月26日(日)～2月5日(水)
		アイスホッケー競技（岡山県）	
		スケート競技（スピードスケート）（群馬県）	令和7年1月26日(日)～1月29日(水)
		スキー競技（秋田県）	令和7年2月13日(木)～2月16日(日)
	《会期前1回目》	3競技（滋賀県）	令和7年9月6日(土)～9月15日(月)
	《会期前2回目》	1競技（京都府）	令和7年9月21日(日)～9月25日(木)
	《本大会》	34競技（滋賀県）	令和7年9月28日(日)～10月8日(水)
	※会期前と本大会で1競技重複 開催競技は40競技		
	※一部県外開催競技あり		

競 技 名		種 別	種 目	順位	競技得点	個 人 ・ 団 体 名 （ 所 属 ）
陸上		成年男子	1 1 0 mH	4	5	藤井 亮汰（鳥取県スポーツ協会）
		少年女子A	1 0 0 m	2	7	前田 さくら（鳥取敬愛高等学校3年）
水泳	競泳	成年男子	1 0 0 m平泳ぎ	5	4	本田 航平（大久保恒産）
			2 0 0 m個人メドレー	8	1	内山 拓海（パジャススポーツ）
		成年女子	1 0 0 m背泳ぎ	5	4	宮城 歩優（中京大学）
		飛込	成年女子	飛板飛込	1	8
	少年女子		飛板飛込	2	7	赤木 陽音（米子北高等学校1年）
	サッカー		成年男子		5	20
ローイング		成年男子	ダブルスカル	5	12	古田 直輝（NTT東日本） 野口 皓平（米子市役所）
		成年女子	舵手つきクォドルプル	7	10	片岡 優太（シンワ技研コンサルタント） 土屋 美晴（養和会） 三中 心花（明治大学） 権代 優里（県立倉吉農業高等学校） 川吾 奈々子（鳥取大学） 松野 陽奈（鳥取大学）
		少年男子	シングルスカル	1	8	岡本 成世（鳥取城北高等学校3年）
		少年女子	シングルスカル	4	5	槇本 唯（県立米子西高等学校1年）
			ダブルスカル	4	15	石倉 莉子（県立米子南高等学校3年） 藤田 結衣（県立米子南高等学校3年）
			舵手つきクォドルプル	8	5	坂本 楓梨（県立鳥取東高等学校3年） 西尾 菜々（県立鳥取東高等学校3年） 建部 あいは（県立鳥取東高等学校3年） 橋本 優亜（県立鳥取商業高等学校3年） 谷口 汐風（県立鳥取東高等学校3年） 濱田 和音（県立鳥取東高等学校3年）
		ボクシング	少年男子	ピン級	5	2.5
バンダム級	5			2.5	作野 辰嘉（県立米子高等学校3年）	
ライト級	5			2.5	作野 剣信（県立米子高等学校1年）	

体操	女子	トランポリン	5	4	長澤 萌栞 (サンライズさんこう)
バスケットボール	少年女子		5	12.5	安藤 玲 (鳥取城北高等学校2年) 横山 彩乃 (県立鳥取東高等学校2年) エフエアドゥエ フェイバー エケメナ (鳥取城北高等学校2年) 阿部 まりん (鳥取城北高等学校1年) 新美 璃紅 (鳥取城北高等学校1年) 田尻 百々花 (鳥取城北高等学校1年) 濱田 優 (鳥取城北高等学校1年) 濱田 そよ花 (鳥取城北高等学校1年) 下村 恵 (鳥取城北高等学校1年) 前田 芽郁 (米子松蔭高等学校1年) 渡邊 愛 (鳥取市立南中学校3年) 森岡 怜那 (鳥取市立東中学校3年)
レスリング	成年男子	フリースタイル 65kg級	5	2.5	鳥目 裕太 (神奈川大学)
		グレコローマンスタイル 77kg級	5	2.5	前田 祐也 (鳥取県地域社会振興部スポーツ振興局スポーツ課)
		グレコローマンスタイル 87kg級	3	5.5	磯江 大成 (日本体育大学)
		グレコローマンスタイル 97kg級	5	2.5	岡 太一 (自衛隊大宮駐屯地)
セーリング	成年男子	ILCA7級	1	8	瀬川 和正 (鳥取県スポーツ協会)
		470級	7	6	小泉 凱皇 (鳥取県スポーツ協会) 宮崎 朝光 (鳥取県地域社会振興部スポーツ振興局スポーツ課)
	少年男子	ILCA6級	3	6	井上 航汰 (米子工業高等専門学校2年)
		420級	5	12	山本 汐穂 (県立境高等学校1年) 安田 悠汰 (県立境高等学校2年)
	少年女子	ILCA6級	2	7	松澤 奈葉 (県立米子東高等学校3年)
		420級	1	24	森山 伊織 (県立境高等学校3年) 林 深姫 (県立境高等学校3年)
ウエイトリフティング	少年男子	73kg クリーン&ジャーク	8	1	長谷川 純希 (県立米子工業高等学校2年)
自転車	男子A	スプリント	4	5	池田 倫之 (順天堂大学)
		1kmタイムトライアル	4	5	
		個人ロード・レース	1	8	林原 聖真 (明治大学)
		ポイント・レース	2	7	
	男子B	個人ロード・レース	3	6	宮川 結斗 (県立倉吉西高等学校3年)
		ポイント・レース	5	4	
	男子	4kmチーム・パシュート	5	12	池田 倫之 (順天堂大学) 釜田 佳典 (中央大学) 林原 聖真 (明治大学) 吉田 奏太 (県立倉吉西高等学校3年) 宮川 結斗 (県立倉吉西高等学校3年)
	女子	スプリント	4	5	濱口 夕海 (法政大学)
		1kmタイムトライアル	5	4	
		ポイント・レース	6	3	北中 成実 (法政大学)
		チームスプリント	5	12	濱口 夕海 (法政大学) 相見 涼花 (法政大学) 北中 成実 (法政大学)

相撲	成年男子	団体	1	24	西郷 智博 (鳥取県地域社会振興部スポーツ振興局スポーツ課) 佐々木 耕大 (野田組) 中島 望 (日本大学) 成田 力道 (日本大学) 木崎 雄也 (日本大学)	
	少年男子	団体	1	40	井上 泰我 (鳥取城北高等学校3年) 小林 梅太 (鳥取城北高等学校3年) 豊田 倫之亮 (鳥取城北高等学校2年) チョローンバートル サンチルガリデ (鳥取城北高等学校2年) 川崎 永遠 (鳥取城北高等学校2年) 富山 大翔 (鳥取城北高等学校2年) 片桐 恭晟 (鳥取城北高等学校1年)	
			個人	5	—	井上 泰我 (鳥取城北高等学校3年)
		5		—	チョローンバートル サンチルガリデ (鳥取城北高等学校2年)	
馬術	成年男子	トップスコア		2	7	山本 一 (ホーステック)
		ダービー		5	4	
	成年女子	二段階障害飛越		4	5	山林 真由美 (ミネベアミツミ)
		トップスコア		2	7	
ソフトボール	成年女子		5	20	櫻田 采音 (同志社大学) 北野 菜奈美 (武庫川女子大学) 田井 樹梨愛 (大阪保険福祉専門学校) 矢追 姫愛 (県立倉吉総合産業高校) 寺西 真梨 (星城大学) 福井 杏奈 (立命館大学) 大迫 心華 (同志社大学) 川村 まつり (医療法人仁康会 小泉病院) 奥野 心 (日立サンディーバ) 女鹿田 千紘 (日立サンディーバ) 藤本 結衣 (日本体育大学) 森村 那海 (大阪保険福祉専門学校) 松田 優奈 (松江総合医療専門学校)	
	少年女子		5	20	大迫 優空 (鳥取城北高等学校3年) 山根 和桃 (鳥取城北高等学校3年) 中村 夢 (鳥取城北高等学校3年) 信藤 陽菜 (鳥取城北高等学校3年) 蛭田 桜花 (鳥取城北高等学校3年) 東平 果歩 (鳥取城北高等学校3年) 赤穂 れい (鳥取城北高等学校2年) 蓬郷 結心 (鳥取城北高等学校2年) 三浦 怜奈 (鳥取城北高等学校2年) 佐名木 玲菜 (鳥取城北高等学校2年) 樹岡 菜奈 (鳥取城北高等学校2年) 神林 里沙 (鳥取城北高等学校2年) 錦織 美咲 (鳥取城北高等学校1年)	
弓道	少年女子	遠的	3	18	鹿原 佳南 (県立境高等学校3年) 藤井 光瑠 (県立倉吉西高等学校2年) 深町 優来 (県立境高等学校3年)	
ライフル射撃	成年男子	C F P 30		6	3	湯ノロ 弘之 (鳥取県警察)
		C F P 60		7	2	
	少年女子	B P 6 0 W J		2	7	有本 雅歩 (鳥取敬愛高等学校3年)
カヌー	少年男子	スプリントC-1	5 0 0 m	8	1	河原 虎白 (県立倉吉総合産業高等学校3年)
	成年女子	スラローム K-1	1 5 G	7	2	遠藤 絵里子 (企業組合みのぶ地域振興Link300)
			2 5 G	7	2	
		ワイルドウォーター	1 5 0 0 m	3	6	福本 かな子 (県立米子白鳳高等学校)
			スプリント	1	8	
競技得点合計				459		

【入賞者数】 17競技 59種目 127名 (昨年は17競技、55種目、88名) ※人数は実人数

【最終成績】 天皇杯 859点 34位 (参加点400点含む。) 皇后杯 567.5点 27位 (参加点340点含む。)

第24回全国障害者スポーツ大会 入賞者一覧

会 期 《本大会》 14競技（滋賀県）

令和7年10月25日(土)～10月27日(月)

競 技 名	種 別	種 目	順位	個 人 ・ 団 体 名 （ 所 属 ）
陸上競技	身体	立幅跳	1	山本 壮馬（鳥取パラ陸上競技協会）
	身体	5 0 m	1	山本 壮馬（鳥取パラ陸上競技協会）
	身体	8 0 0 m	1	小椋 友貴（県立倉吉総合産業高等学校）
	身体	1 0 0 m	3	小椋 友貴（県立倉吉総合産業高等学校）
	知的	走幅跳	1	福岡 紬絆（NPO法人かがやきプロジェクト）
	知的	1 0 0 m	2	福岡 紬絆（NPO法人かがやきプロジェクト）
	知的	5 0 m	1	田中 広明（県立琴の浦高等特別支援学校）
	知的	2 0 0 m	3	田中 広明（県立琴の浦高等特別支援学校）
	知的	5 0 m	1	榎本 こころ（県立琴の浦高等特別支援学校）
	知的	ソフトボール投	3	榎本 こころ（県立琴の浦高等特別支援学校）
	知的	5 0 m	2	田中 香織（県立公文書館）
	知的	5 0 m	2	佐藤 奏武（県立琴の浦高等特別支援学校）
	知的	4 × 1 0 0 mリレー	1	福岡 紬絆・田中 広明・佐藤 奏武・榎本 こころ・田中 香織
	身体	2 5 m自由形	2	入江 真美（よなご幸朋苑）
水泳	身体	5 0 m自由形	3	入江 真美（よなご幸朋苑）
卓球 サウンドテーブルテニス	精神	一般卓球	1	中田 大翔（愛ファクトリー株式会社）
	知的	一般卓球	2	乾 美莉（鳥取敬愛高等学校）
	身体	一般卓球	3	加賀田 梓（パナソニックアソシエイツ鳥取株式会社）
	身体	サウンドテーブルテニス	1	太田 博登（県立鳥取盲学校）
フライングディスク	知的	ディスタンス	1	谷口 敬子（公益財団法人鳥取県スポーツ協会）
ボッチャ	身体	ボッチャ	3	内藤 佳良子（医療法人養和会） 松下 真一朗（株式会社アキヨシフード）

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に係る鳥取・島根両県協議結果について

令和7年11月21日
ス ポ ー ツ 課

鳥取・島根両県の相互協力による国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催に向け、両県の知事及び両県スポーツ協会長の協議について、概要を報告します。

- 1 日 時 令和7年11月17日（月）午前11時50分～（約15分）
2 場 所 ホテル白鳥（島根県松江市）
3 出席者 鳥取県：平井 伸治 知事 （公財）鳥取県スポーツ協会 林 昭男 会長
島根県：丸山 達也 知事 （公財）島根県スポーツ協会 田部 長右衛門 理事長

4 内 容

○鳥根大会（2030年）、鳥取大会（2033年）の開催に向け、次の①～③を確認した。

- ①競技施設の融通、審判員等の競技役員や手話通訳者・ボランティア等の確保について相互に協力すること。
- ②練習試合や競技力向上に向けた相互強化を進めること。
- ③県職員の相互派遣によりノウハウを共有すること。

<主なコメント>

（丸山知事）

- ・鳥取県の会場地選定に伴い、島根県内の施設の利用が必要となれば、最大限に協力したい。
- ・会場の確保・整備以外にも審判員などの競技役員の確保、手話通訳をはじめとする多くのボランティア確保が必要となるので、今後、相談させていただきたい。

（平井知事）

- ・県職員を前もって、島根県側に派遣してもよいのではないかと。鳥取県側としては、国スポ・全スポの勉強になる。島根県側としても、人員として活用いただけるのではないかと思います。
- ・中長期的な人員の相互協力について、計画的に事務局の運営や審判員の確保を進めていければと思う。

（田部理事長）

- ・島根県スポーツ協会としては、競技力向上が第一と思っている。鳥取県が競技順位が上で、各競技団体の取組みも進んでいると思っており、例えば練習試合や競技力向上に向けた相互強化をしていくなど、選手たちの努力が報われるようにやっていきたい。

（林会長）

- ・両県で協力開催するという部分で、役員・選手たちの力量を高めたり、お互いの施設を上手に使うなど検討していく必要がある。



左から 林会長、平井知事、丸山知事、田部理事長

（参考）過去の協議概要

○第1回（平成30年11月12日（月）、津山鶴山ホテル）

内 容：国体(国民スポーツ大会)及び全国障害者スポーツ大会に係る連絡調整会議を立上げることを確認

○第2回（令和4年8月17日（水）、米子ワシントンホテルプラザ）

内 容：以下について両県で合意

- ・両県大会における一部競技の開催に対する相互協力
- ・宿泊・交通対策、人材育成、開催準備に係るノウハウの相互提供

ワールドマスターズゲームズ 2027 関西大会の準備状況について

令和7年11月21日

関西ワールドマスターズゲームズ課

ワールドマスターズゲームズ 2027 関西(以下 WMG)の開催に向けた機運醸成及び開催準備の状況を報告します。

1 WMGとっとり応援アンバサダー等の任命

バレーボール元日本代表監督柳本晶一氏を「WMGとっとり応援総監督」に、柔道元世界チャンピオン穴井隆将氏を「WMGとっとり応援アンバサダー」に任命し、トップアスリートによるPR活動を通じて大会機運醸成を行うこととした。

- (1) 日 時 令和7年10月12日(日) ※同日に穴井氏による柔道教室を併催
- (2) 場 所 県立武道館
- (3) 内 容
- ・平井知事より柳本氏、穴井氏に対し任命証を授与
 - ・併催した穴井隆将氏による柔道教室・講演会では技の指導に加え、競技経験を踏まえた国際交流の重要性について講演。
 - ・参加者全員で、世界中からアスリートが集うWMG柔道競技への期待と盛り上げを誓った。



任命式



柔道教室



柔道教室・講演参加者との記念撮影

2 機運醸成・誘客促進

WMGの認知度向上を図る目的に、マスターズアスリートや本県の友好交流地域等をターゲットとしたPRを実施し、海外約1万人・国内約3万人に対して本県開催競技を周知した。

(1) WMG関西組織委員会・他開催県と連携したPR

- ・大阪・関西万博での広報活動、岐阜ねりんピック(組織委員会と連携)
- ・徳島ねりんピック(徳島県と連携)

(2) 国内競技大会でのPR

- ・アーチェリー：全日本実業団アーチェリー選手権(和歌山)、国スポ(滋賀)、関西マスターズゲームズ(鳥取)
- ・自転車：全日本自転車競技選手権(宮城)、鈴鹿ロードレース(三重)、日本マスターズ(愛媛)、鳥取すごいライド
- ・柔 道：日本ベテランズ柔道(鹿児島)、近畿ベテランズ柔道(兵庫)
- ・グラウンド・ゴルフ：発祥地大会・国際大会(鳥取)、ねりんピック(岐阜)、全国交歓大会(山口)

(3) 海外へのPR

- ・韓国：韓国グラウンド・ゴルフ協会、アーチェリー協会へのPR(米子-ソウル便利用想定)
- ・江原特別自治道江陵自転車団体へのPR(環日本海定期貨客船利用想定)
- ・台湾：WMG台北市・新北市大会でのトップセールス、日台サミット(米子-台湾便利用想定)
- ・モンゴル：グラウンド・ゴルフ世界大会、中央県関係者来県
- ・その他：境港寄港クルーズ船PR、グラウンド・ゴルフ欧州大会、交流地域研修員 WMG 競技体験

<モンゴル中央県からの来県>

日 時 令和7年11月18日(火)～20日(木)

訪問者 モンゴル中央県スポーツ局、中央県サイクリング協会

内 容 本県開催競技であるグラウンド・ゴルフ・自転車競技の会場視察・競技体験、県内観光地の視察等を行い、モンゴルからの大会参加を促進

3 県実施本部の開催

大会開催に向け、県関係部局が一体となり準備を加速させるため県実施本部を開催し、取組体制の確認及び今後の方針共有を行った。

- (1) 日 時 令和7年11月5日(水) 午後1時10分～1時50分 (2) 場 所 災害対策本部室
- (3) 参加者 中原副知事(本部長)、県関係部局長
- (4) 議 題 県関係部局の連携体制、機運醸成・おもてなし・受入環境整備・周遊促進等の取組方針

県内文化財建造物の国重要文化財指定について

令和 7 年 1 1 月 2 1 日
文 化 財 課

令和 7 年 1 0 月 2 4 日（金）に開催された国の文化審議会（文部科学大臣の諮問機関、会長 島谷弘幸^{しまたにひろゆき} 独立行政法人国立文化財機構理事長）において、国重要文化財（建造物）の新規指定について文部科学大臣に答申され、下記のとおり、齋尾家住宅（北栄町）が重要文化財指定されることが決まりましたので報告します。

記

（1）文化財の名称

齋尾家住宅^{さいおけしゅうたく} （東伯郡北栄町国坂 4 6 8） 1 件

（2）指定の対象

主屋^{おもや}、長屋門^{ながやもん}、露地門^{ろじもん}及び塀 3 棟

附 器蔵^{うつわぐら}・中の蔵^{なか}・新蔵^{しんぐら}、南蔵^{みなみぐら}、醤油蔵、炭小屋及び味噌蔵、建築関係資料 3 6 点
土地 2, 2 1 6 . 2 m²

（3）文化財の特徴と評価

○特徴等

当家は茶臼山の北東に敷地を構え、江戸後期以降は大庄屋、中北條村長や県議会議員を務めた旧家である。

敷地全体には主屋のほか、長屋門や土蔵など複数の建築が残る。また同家に伝わる多くの資料から、建築の年代や用いられた材料、職人名等が明らかである。

○建築年代

主 屋：大正 3 年頃、長屋門：大正 6 年頃、露地門及び塀：大正 6 年頃

○評価

①主屋のほか長屋門や土蔵など敷地全体にわたって明治から昭和初期に建てられた建物や、大規模農家における生活に必要な建物群が保存状態良く残されている。

②特に主屋は、江戸時代から続く伝統的な農家の住宅から近代への転換の様子が見られる。

③主屋は豪壮な外観とともに、繊細な内部意匠をもち極めて上質である。

④同家に伝わる普請帳（ふしんちょう：建築時の記録）等資料から、建物の年代や経緯がわかる点でも貴重。

（4）今回、国で答申が行われた建造物の概要（国宝の数を含む）

現在の重要文化財 （建造物） 指定件数	今回の答申件数	合計件数
2, 5 9 7 件 5, 5 6 9 棟	8 件（新規 8 件） 2 8 棟（新規 2 4 棟、追加 4 棟）	2, 6 0 5 件 5, 5 9 7 棟

（5）鳥取県の国・県指定文化財、国登録文化財総数（今回指定後・未告示含む）

国指定・選定文化財	国登録文化財	県指定・選定文化財	（ ）内は建造物の数 ※「彫刻及び建造物」 1 件含む
（ 1 9 ） 1 2 9 件	（ 2 5 5 ） 2 6 2 件	（ 2 6 ） ※ 3 3 6 件	

【位置・写真】



位置図



建物配置



敷地外観



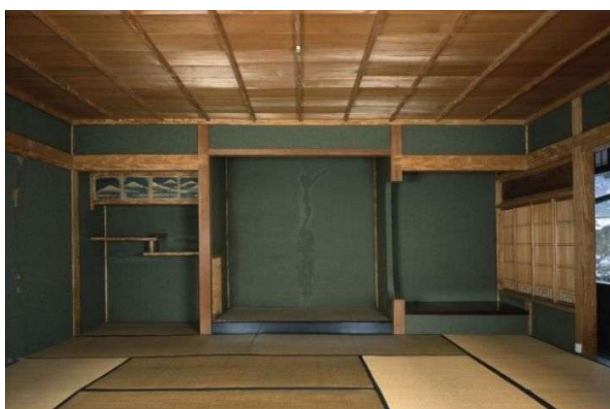
主屋外観



開放感を高めた縁側



玄関土間



主屋二階シロキノマ



主屋二階クロキノマ